

参加した二名の図書委員(二年S君、一年Oさん)の感想と共に一日を振り返ってみます。



〈午前の部〉

講師葛飾区お花茶屋図書館の司書

上沢文江先生のお話と実演(おはなし会)

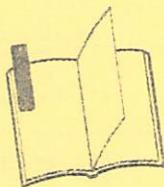
▽講師の方のお話の中で「絵本を読んでいるのは子供だけじゃない」と言っていました。最近では大人も絵本を読むそうで、日々のストレスを解消するために読む人もいるそうです。(S)

▽「本を読むことの大切さ」や「絵本がどういった存在か」「読み聞かせに適切な絵本」などを教えていただきました。絵本は豊かな表情・美しい言葉や知識などを得ることができ、視野が広がって物事を客観的に見ることもできるようになるということです。絵本は読み聞かせるためにあり、一対一の読み聞かせは人と人の絆を深め、一対集団では他の人の反応を見て感じて、自分の感じたのとは違う絵本の良さを知ることができるということでした。午前の時間は特に私達「人」として大切なことを教えていただいたと思います。(O)

第6地区図書委員研修会

テーマ「本の楽しさを伝えよう!—読み聞かせの実演と研修」

平成25年11月27日松戸六実高校にて



〈午後の部〉

生徒の読み聞かせ実演

(グループ内発表・全体発表)

▽講師の方に教えていただいたポイントを生かして、読み聞かせに挑戦しましたが、思っていたより難しかったです。そして他の人の発表から、欠点や良い部分を見つけることができて、「ここは気をつけなさい」と思えたので、すごく読み聞かせの勉強になりました。(O)

▽他校の図書委員の人達と

読み聞かせの練習を行い、発表し合いました。私はとても

緊張してしまい、うまく声が出ませんでした。周りの人も緊張して

たのかあまり声が出ていませんでした。その後、グループごとに代表者を決めて

全体での発表がありました。いろいろな絵本を知ることができました。とても勉強になったと思います。(S)



読み聞かせ講習の他に松戸六実高校の図書館見学もありました。本の並べ方や見せ方に工夫があつて、参考になりました。充実した秋の一日になって良かったです。

〈卒業生から図書室のPR〉

☆向陽の図書室はいろいろな種類の本があります。絵本や写真だけの本もあります。よければ一度でも来てみてください。(K)

★図書室は常に静かで資料も2万冊とたくさんあるので来てみてください。

うちの図書室にはマンガやラノベ(ライトノベル)もあるのでぜひ来てみて。(O)

○本に興味があってもなくても、図書室に是非遊びに来てください。居場所が増えます!(K)

●本がたくさんあってジャンルごとに分かれていて見やすい。

季節ごとに飾りなどがあって季節感がある。(M)

◇図書室はおちつけるよい場所です。(S)

◆けっこうなんでもそろっている。(O)

〈利用者をお願いしたいこと〉

※静かに図書室を利用してほしいです。(O. K. A)

※いろんなジャンルの本を読んでほしい。(S)

※図書館内では図書館のルールを守ってくださいね。(O. M)

※ミミちゃんをかわいがってあげてください。(K)



ミミちゃんは
図書室在住の
ウサギの
ぬいぐるみです

Lets
enjoy reading books
向陽LIBRARY



向陽の図書館に新しく入れる本を選びに、答案返却日の午後の時間を使って、六人の図書委員と先生方で「日販東京ブックセンター」というところに行ってきました。場所は東京スカイツリーのそばです。私は去年も選書研修に参加しましたが、今回は業者の人しか入れない本の問屋さんでした。二つのフロアがあつて、児童書専門のフロアと、一般書やコミックが中心のフロアがありました。とても多くの種類の本があつて驚きました。

向陽のみなさんが興味を持ってくれるだろうと思つた本を頑張つて選んできたので、ぜひ読んでください。(三年S)



図書委員 選書研修(12/12) &購入してきた本の紹介

『事件の町に怪盗』
塾習りの謎少年と
胸キュンおバカミステリーの
大々大傑作!!

『悠木まどかは
神かもしれない』
竹内 雄紀
(2年S)

『劇場版銀魂完結編』
空知英秋・大崎知仁
(1年O)

『劇場版銀魂完結編』
空知英秋・大崎知仁
(1年O)



対人恐怖症の人がスクールカウンセラーの人と上手く会話ができるとは思っていません。Σ(°A°|||) なぜなら、対人への緊張や疑心で話せないことがあるからです。

そのときは一度、この本を読んでみてください。スッキリするかどうかは本人次第ですが、微妙にでも多少でも楽になれるならいいでしょう。上記のようなレベルまで深刻な問題を抱えている人にもオススメです。が、アルバイトの面接などといった身近な事の悩みでも構いません。この本を読み自己解決できるならそれはそれで喜ばしいことです。

できることなら、ひとりで悩まないで！周りに相談してください。友達でも構いません。学校という場所には勉強だけでなく人間関係のことまで教えてくれる先生もいます。人生相談もしてくれます。スクールカウンセラーの先生は秘密を厳守します。本人の同意がない限り担任にも話しません。2人だけの心の内にしまっておいてくれるのです。安心して聞いてみてはいかがでしょうか？

我々図書委員会としても向陽生の安全や安心を第一に思っています。あなたを心配している人がいる。そのことを忘れないでください。(※'ω'*)

『介助犬を育てる少女たち』
大塚敦子 (1年)

広島尾道という町を
モデルにした「潮の道」
を舞台に繰り広げられる
7つの短編集。

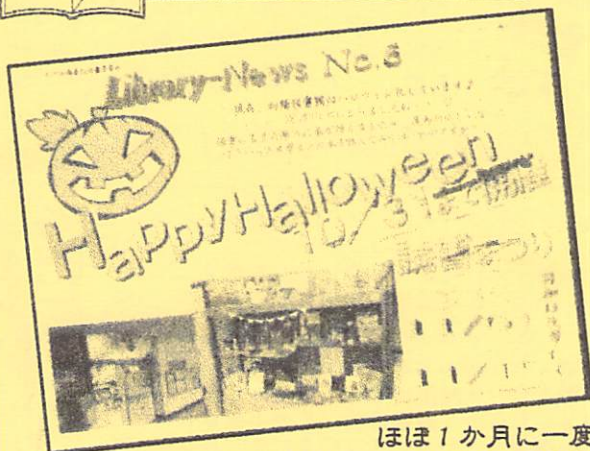
1つ1つの物語が短くそれでいて話が詰まっているので少し手が空いているときや、ひまつぶしにはうってつけの本だと思います。

『扉守(とびらもり)潮ノ道の旅人』
光原百合 (3年U)

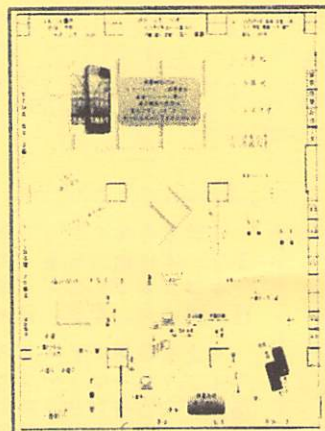
『誰でもスグできる！あがり症・対人恐怖症・赤面症の
悩みをぐんぐん解消する！200%の基本ワザ』

木村昌幹：監修 (3年O)

その他の図書委員会活動



ほぼ1か月に一度
『Library News』の発行



館内見取図作成



新聞広告を利用した
新着図書等紹介



卒業生からのおすすめ本

「グッモーエビアン！」 吉川トリコ

この本は、おとし十二月に大泉洋と麻生久美子主演で映画化されたものです。

元パンクスで現役未婚のお母さんと、万年バンドマンで血のつながらないお父さんと、ごく普通の十五歳の娘。そんな三人の親子の絆を描いた、少し変わった家族の物語です。

この物語の主人公は二人の娘である女の子なのですが、この普通ではない家族の形をその主人公は気に入っています。普通なら、不幸だと思える境遇かもしれないけど、それを幸せだと感じている主人公の心境に注目してほしいです。DVDを見てみるのもいいかもしれません。ぜひ、本かDVDを手にとってみてください。

(3年T)

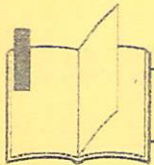
「うちは精肉店」 写真と文 本橋成一

この本は、江戸時代末から続く北出精肉店の、最後の牛の賭畜仕事を追った実話です。農業や畜産がテーマの漫画「銀の匙」が元々好きで、もつと賭畜について知りたいと思い読みました。賭畜は簡単に言うと「牛を殺して内臓を取りだし精肉にする」ということです。

注目すべきポイントは、一ページ一ページに表される賭畜されている牛と北出さん一家の真剣な表情の写真です。書かれている言葉はすごくあっさりしているようでいて、一つの命を奪うという重さが隠れた内容だと感じました。中でも「鳴き声以外捨てる場所がない」という言葉は一番内容が濃いものだと思います。

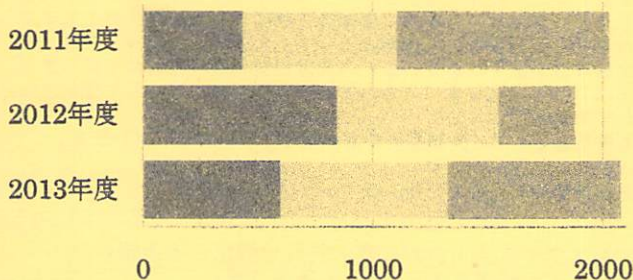
昨秋「ある精肉店のはなし」という映画にもなっていて分かりやすい本なので、食べることが好きな人はぜひ向き合ってください。

(3年A)



平成25年度の向陽図書館 (2/25現在)

☆ 向陽図書館貸出数の推移



	2013年度	2012年度	2011年度
■ 1学年	599	844	434
□ 2学年	725	701	669
■ 3学年	756	336	926

編集後記

向陽高校も創立3年、向陽図書館も3年目を迎え、今年はちょっとリニューアルしました。

来年度も向陽図書館は、「見たい本(雑誌・コミック・写真集 etc)がある」と皆さんに言ってもらえるよう、図書委員と協力して頑張っていきますので、ぜひ一度足を運んでみてください。(司書)

☆ 向陽図書館で人気のあった本

暗黒女子 (秋吉理香子)

魔女の宅急便 (角野栄子)

16歳私の生きた道 (夢風)

妖怪アパートの幽雅な日常 (香月日輪)

祈りの幕が下りる時 (東野圭吾)



<人気のあったシリーズ(ライトノベル)>

カゲロイデイズじん(自然の敵P)

問題児たちが異世界から来るそうですよ? (竜ノ湖太郎)

ソードアート・オンライン (川原礫)

1位 233冊 (3年男子)

2位 109冊 (2年男子)

3位 93冊 (1年女子)

4位 78冊 (2年男子)

5位 67冊 (3年女子)



図書委員より...



<図書委員をやった良かったこと>

面白い本に出会える・たくさん本と触れ合うことができた・仕事は大変でしたが、その分やりがいがあったので楽しく読める・司書に会えた・気軽に図書館を利用できたこと

<図書委員をやった大変だったこと>

ライブラリーニュースの作成・文化祭のモザイクアート・風休みに当番があるのでご飯を食べる時間が少なくなってしまう・夏休みに学校に行って仕事をしたこと・蔵書点検・当番の仕事だけでなく、読み聞かせ講習会や交流会・選書などいろいろな仕事があったことです